『給食番長：北海道根室弁版』好学社

作・絵：よしながこうたく／翻訳：根室市図書館

【01】
キーン　コ～ン　カーン　コ～ン
わんぱく小学校の　給食の時間が　はじまりました。

【02】
　どかん！　ばしゃん！
「うまいシチューは、オレによこせー！」
「きゃあ、番長やめれって」

【03】
「よっしゃ、おまえら　そったらもんなんか　あまして、　やっと　遊びにいくべ！！　せいじ、やっとせ！まさお、グズグズしてると　おいてくぞ」
「うわーい。待ってっていってるべ、番長さ～ん。
　まさお、急ぐべ！」
「えぇいっ！　野菜嫌いだから、ぼくもあましちゃおっと」
「ぼ～くも」
「じゃ、わたしも～」
１年２組は　いつも　きかない、
入学以来　まだ一度も　給食をちゃんと食べていません。

【04】
みんなが　お昼休みで遊びにいったっけ、
給食室では　おばちゃんらが　肩をよせて泣いていました。

「うっうっ、１年２組は　またがっぱりあましてるわ・・・」
「もう、これで　３ヶ月ずっとだべや」
「番長って　呼ばれているちょうしこきが　みんなをそそのかしてるってさ・・・」
「その子を　なんとかしないばだめだよね」

【05】
つぎの日の給食の時間、ついに怒った　給食のおばちゃんらは
１年２組の教室に　のりこみました。
「こらぁっ！　あんたが番長だべ！　おっちゃんこして食え！！」
「へっへへ〜ん。やだっしょ。オレ　牛乳もパンも　大っきらい！」
番長は、全然いうことを聞きません。
「まてって、あましたら　もったいないっしょや！」
「こったら給食なんて　ぜんぶ食ってられっか」

【06】
１年２組は、その日も　なまら給食を　あましました。
「へっへへ。したら　かたづけも終わったし、遊びいくべ」
「もう、なにをいっても　しょうがねぇのかねぇ・・・」
給食のおばちゃんらの目から　おおつぶの涙が　あふれだしました。
したっけ　そのつぎの日・・・

【07】
キーン　コ~ン　カーン　コ〜ン
いつものように　給食の時間が　やってきました。
でも　給食室の前で　みんながさわいでいます。
「なした！？　せいじ、なにがあったー？」
「番長さん、あれみてみれ！　給食のおばちゃんらが　どっかいっちまったさ・・・」
給食のおばちゃんらがいないと　みんなのお昼は　ぬきになってしまいます。
「あ〜〜〜ん」「びぇぇえ〜〜〜〜〜ん」
「番長が“そったらもんあませ”なんていうから、おばちゃんら　たんぱらおこしたべさ！」
「番長、どうするんのさ！」
「あやまったら、番長！」
「なんとかしてくけれよ、番長！」
「番長！」「番長！」

【08】
みんなが　怒りだしました。でも番長は　自信満々。
「ふっふん。なんもだ、あんばいいくするって！給食くらい、オレらだけでつくればいいべや。いくべ、まさお！」
「がんばるべ〜」
「せいじ！」
「まかせろや、番長さん！」

「たかふみ！」
「おっけぃ、番長！」
「おばちゃんらより　うまい給食　つくってやるべ。ふっふふふ」

【09】
「せいじ！　今日の献立は！？」
「え、えーと。ビーフカレーとひじきのサラダだわ！」
「よし　まさお。肉もってきてけれや！」
「やいや、なまらおもいべ。番長！」
「ほれ　せいじ！　魚でダシとるべ！」
「たいしたもんだ番長さん、あったまいいわ！」
「たかふみ！　かくし味は　アップルだべ！」
「いいんでないかい、番長！」
「うおおおお！！！」
トントントントントントントントン！！！
番長は、なまら早い勢いで　はっちゃきこいて　材料をさばいています。

【10】
「どぅりぁああ〜〜！！　６１２人分なんて　へでもねえべ！じゃんじゃん、じゃんじゃん　具を入れれ！かまして　かまして　なまらかまかせ！！」
　「番長！かっこいー！」

【11】
ついに　番長たちの給食が　できあがりました。
みんなは　とびあがって　なまらよろこびました。
「さあ！たべてみれ」
「わーい。さすが番長！　なまらうまそう！！」

【12】
ガッタン　ガタン
あれ？　あれあれ？　みんなが　席をたちはじめました。
「なんだの！？　おまえら！？」
　番長は、あっけにとられてしまいました。

「まずい、なまらまずいべ」
「こったら給食なんて　ぜんぶ食えねえべや」
「あ〜〜〜ん」「びぇぇえ〜〜〜〜〜ん」
「食えねえ？　オレら、おめえらのために　ゆるくないおもいして　つくったっていうのに・・・」

【13】
下校時間をすぎて、あたりは　すっかり暗くなってきました。
「なしてこうなったべ・・・オレの好きなもん　なんまら入れたのに・・・」
「番長さんの包丁さばきは　たいしたもんだわ」

「でも、食ってもらえなきゃ、なんもならんべ・・・」
「ねえ、番長。明日もやるんだべか？」
「明日かぁ・・・」
「おばちゃんら・・・帰ってこねえかな・・・」

【14】
日が暮れて　おおなべ、食器をゴシゴシゴシゴシ。
したっけ、番長たちは　いまにもべちょかきそうです。
そのとき・・・ガチャリ
「やっと　わかったんでないかい？」
「あ！その声は！？」

「おばちゃん！」

【15】
「おばちゃんらも　あんたがたに　あまされると　悲しいんだわ。なまら食ってもらえるように　まいにち　はっちゃきこいて　給食をつくっているんだわ」
「それによ、給食に入っているのは、元気におがるのに　必要な食べもんばっかりなんだわ。したから　みんなが残すと　おばちゃんらは　心配だわ・・・」

【16】
「そうだったんだ！」
「おばちゃん　いままでごめんなさい。ほんとうにありがとう」
「なんも、なんも」
「明日からは　なまらくって　おがってくれ」
「オレ、やっと　おがって　おばちゃんのおムコさんになるわ！」
「まぁ、番長ったら。うふふふふ」
「ぅわあっはははははは」
夜の給食室に　笑い声がこだましました。

【17】
したっけ、つぎの日。
１年２組の机のうえには、きれいにならんだしっというまそうな給食がいっぱい！ちゃんと　おっちゃんこして　給食番長の合図にあわせて、お手手をあわせて、みんないっしょに　いっただきまーす！

～根室市図書館さんより～
根室は標準語に近いものがあり、「根室弁」というよりは「北海道弁」＋α地元で使用されている言葉を盛り込んだ形での翻訳となりました。なので、「根室弁」というよりは、「北海道弁根室市図書館ver.」という風になるかもしれません。